

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和4年3月28日(2022.3.28)

【公開番号】特開2021-108864(P2021-108864A)
 【公開日】令和3年8月2日(2021.8.2)
 【年通号数】公開・登録公報2021-034
 【出願番号】特願2020-1914(P2020-1914)
 【国際特許分類】
 A 6 3 F 7/02(2006.01)
 【F I】
 A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

10

【手続補正書】
 【提出日】令和4年3月17日(2022.3.17)

【手続補正1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1の可動体と、

前記第1の可動体を装着可能なベース部と、

少なくとも前記第1の可動体を移動させる移動機構と、

前記第1の可動体の所定の箇所に取り付けられ、前記所定の箇所を基準に動作可能な第2の可動体と、

前記第1の可動体の移動動作における軌道と移動範囲を決定する移動案内部と、
を備え、

前記第1の可動体は、

30

前記移動案内部によって案内される被案内部を備え、

前記移動機構の動作に伴い、前記移動案内部に沿って前記被案内部が移動を行い、

前記第2の可動体は、

前記第1の可動体が所定の演出位置に到達すると、前記第1の可動体の移動応力を変換して前記所定の箇所を基準に動作を行うことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】変更

【補正の内容】

40

【0003】

特許文献1には、回転動作を行うことで所定の可動演出を行う可動演出役物を備えた遊技機が開示されている。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

【特許文献1】特開2016-59498号公報

50

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００５

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００５】

このような遊技機において、遊技の興趣をさらに向上させることが望まれている。

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００６

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００６】

本発明は、上述した課題に鑑みてなされたものであり、遊技の興趣を向上させることができる遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正６】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００７

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００７】

本発明に係る遊技機は、第１の可動体と、前記第１の可動体を装着可能なベース部と、少なくとも前記第１の可動体を移動させる移動機構と、前記第１の可動体の所定の箇所に取り付けられ、前記所定の箇所を基準に動作可能な第２の可動体と、前記第１の可動体の移動動作における軌道と移動範囲を決定する移動案内部と、を備え、前記第１の可動体は、前記移動案内部によって案内される被案内部を備え、前記移動機構の動作に伴い、前記移動案内部に沿って前記被案内部が移動を行い、前記第２の可動体は、前記第１の可動体が所定の演出位置に到達すると、前記第１の可動体の移動応力を変換して前記所定の箇所を基準に動作を行うことを特徴としている。

【手続補正７】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００８

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００８】

本発明によれば、遊技の興趣を向上させることができる。

10

20

30

40

50